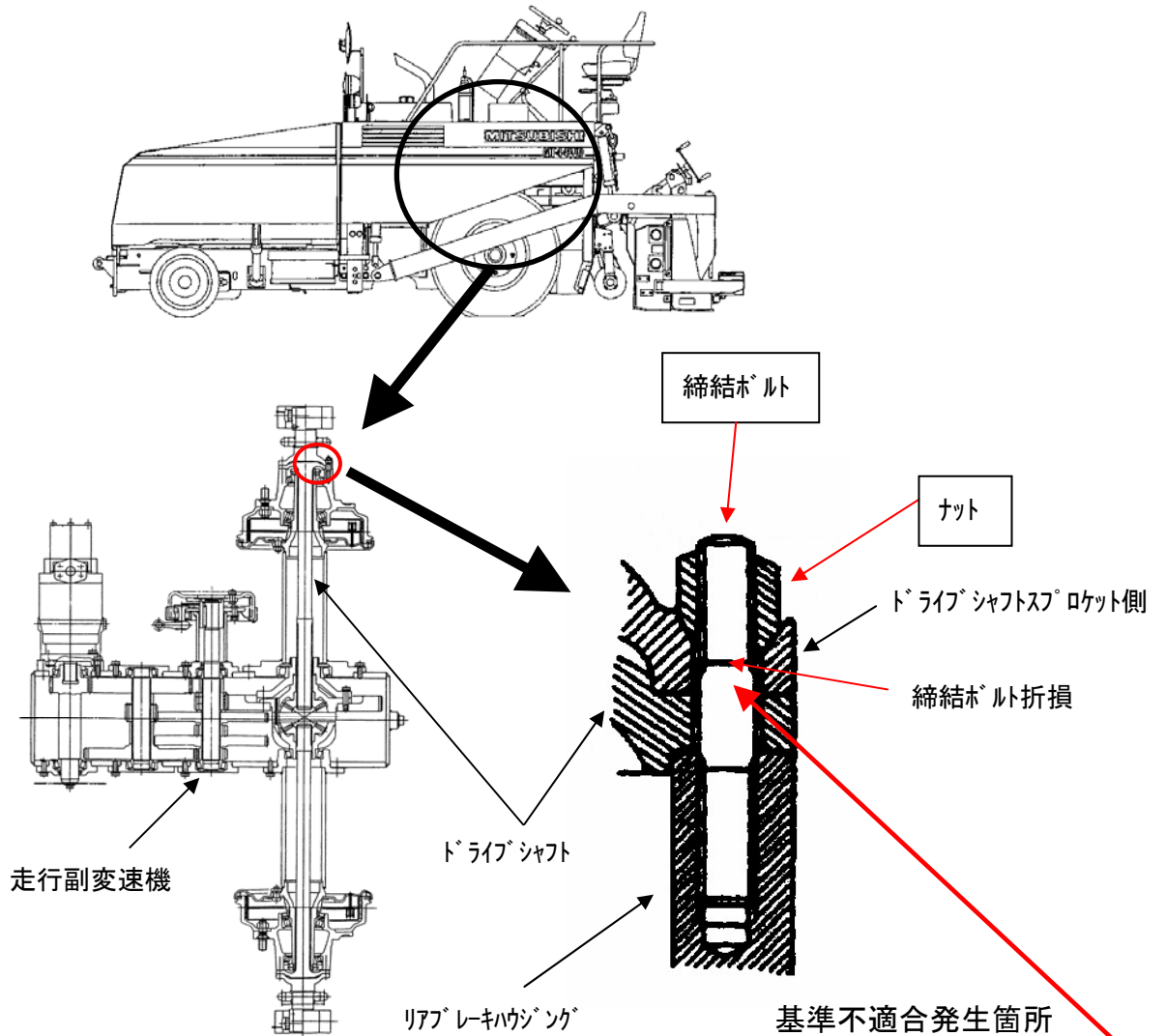


改善箇所説明図



動力伝達装置のドライブシャフトフランジ部の締結ナット締付けトルクが不足しているため、前後進時の負荷により当該ナットが弛み、フランジとボルトの間にガタが発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、ボルトが折損し、動力を伝達出来なくなり走行不能に至り、且つ制動不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、締結ナットを正規トルクで増し締めする。なお、締付けトルクが $3\text{kgf}\cdot\text{m}$ 以下の場合は、締結ボルト及びナット交換し、ナットを正規トルクで締付ける。

注) は交換部品を示す。

識別:対策済み車両は締結ボルトのナットに白ペンキを塗布する。